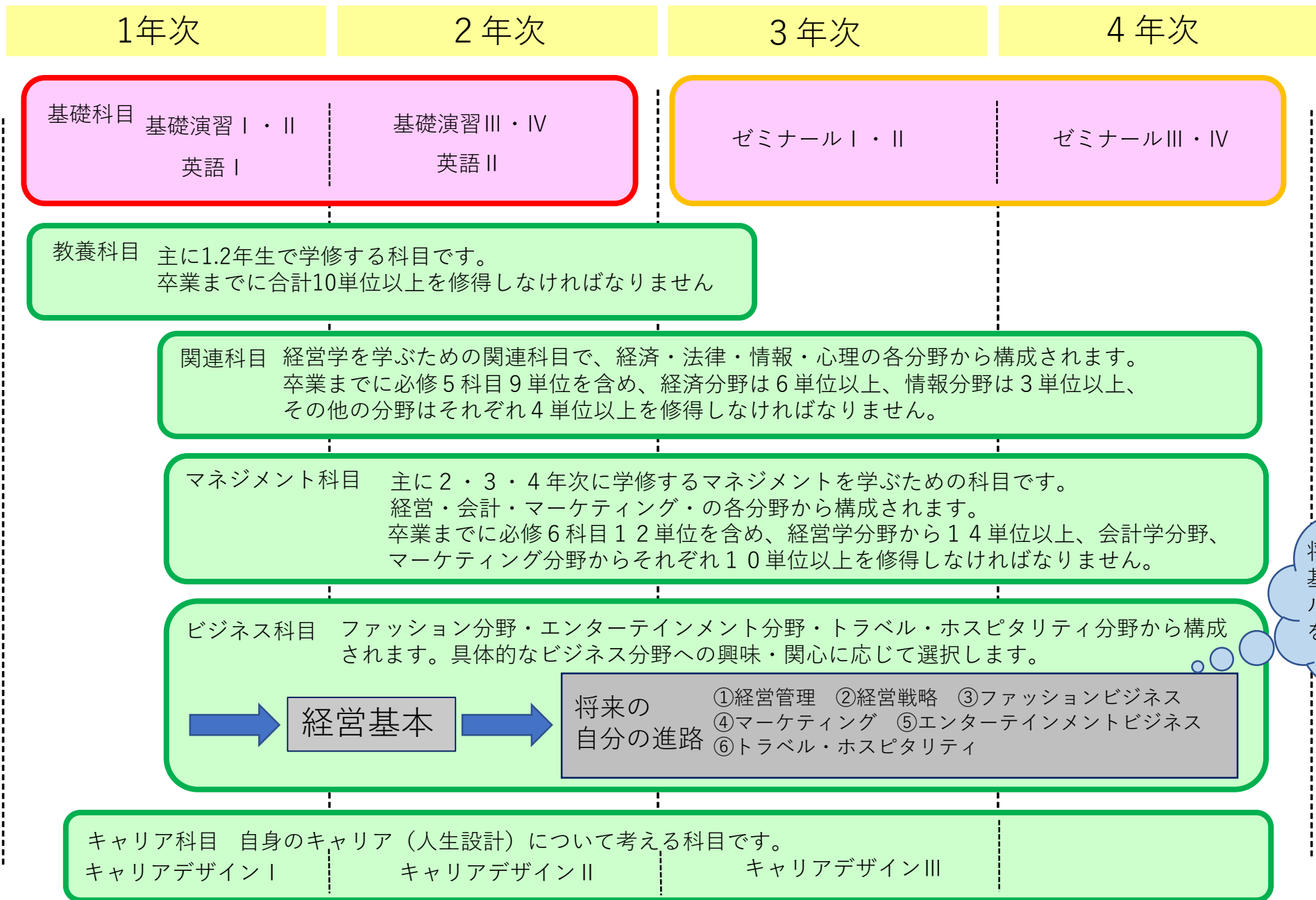


科目の履修と履修モデルの解説

東京成徳大学経営学部
(2022 年度)

経営学部 カリキュラムの体系



将来の自分の進路を
 基に6つの履修モデル
 を参考に履修科目
 を決定していきます

経営学部 必修科目と選択科目の関係

取得上限160単位 卒業に必要な単位数は124単位
 (提供科目244単位 うち FB 19単位 EB18単位 TB20単位)

FB:ファッションビジネス科目
 EB:エンターテインメントビジネス科目
 TB:トラベル・ホスピタリティビジネス科目

	上限40単位	標準上限40単位	標準上限40単位	標準上限40単位
1年次	選択 13単位まで取得可能 教養科目 10科目17単位 関連科目 2科目4単位 マネジメント科目 3科目6単位 ビジネス科目 8科目14単位 必修 16科目27単位 基礎科目 3科目3単位 関連科目 5科目9単位 マネジメント科目 6科目12単位 キャリア科目 2科目3単位	選択 標準的には35単位まで取得可能 教養科目 2科目2単位 関連科目 12科目24単位 マネジメント科目 21科目42単位 ビジネス科目 13科目24単位 キャリア科目 1科目1単位 必修 4科目5単位 基礎科目 3科目3単位 キャリア科目 1科目2単位	選択 標準的には39単位まで取得可能 関連科目 7科目14単位 マネジメント科目 18科目36単位 ビジネス科目 10科目19単位 キャリア科目 1科目2単位 ゼミナールⅠ・Ⅱ 2単位 必修 1科目1単位 キャリア科目 1科目1単位	選択 標準的には40単位まで取得可能 関連科目 7科目14単位 マネジメント科目 18科目36単位 ビジネス科目 10科目19単位 キャリア科目 1科目2単位 ゼミナールⅢ・Ⅳ 4単位
2年次				
3年次				
4年次				

2年次以降から上限単位数がGPA値によって変わります！
 (詳しくは経営学部履修規程第8条)

GPAとは??
 学生の成績を測る基準のこと(詳しくは経営学部履修規定第11条)
 イメージとしては高校までの評定平均値のようなもの。

科目の履修と履修モデルの解説

<経営学部在籍中にとれる科目およびとらなければいけない科目はいくつありますか？>

経営学部の科目数は、基礎科目 6 科目・教養科目 12 科目・関連科目 26 科目・マネジメント科目 48 科目・ビジネス科目 31 科目・キャリア科目 6 科目、ゼミナール 4 科目の合計 133 科目あります。大変な数ですね。しかも、実にバラエティに富んでいますから、どの科目をとっていいのか分からなくなってしまうかもしれません。

また、卒業までの 4 年間で取らなければならない単位数は 124 単位、2 単位の科目に換算して、たった 62 科目ですから、とれる科目の約半分ということになります。

従って、自分の目的や計画をしっかりと持って科目を選んで履修するようにしなければ、体系的な知識を得ることができないまま卒業ということになりかねません。その意味でも、みなさんの興味・関心や卒業後の進路にあわせて自分なりのカリキュラムをしっかりと組む必要があるのです。

<目的意識も関心も特になのですが？>

しかし、新入生のみなさんは、とりあえず大学に入り、卒業後どこかの会社のサラリーマンになる・・・それだったらとりあえず経営学部に入っておこうと思ってきた人がほとんどではないでしょうか。それは、大学に入ることが最大の目標である日本の小・中・高校教育の宿命であり、多くの人にとってしっかりとした目的意識を持つこと自体が困難な状況にあったということが背景にあるからです。その意味では、多くの新入生に目的意識も関心も特になのは、当然かもしれません。

それにもかかわらず、大学では、みなさんの興味・関心や卒業後の進路にあわせて、どれが自分にとって必要な科目なのか自分の意志で選択せよ、と迫っているわけですから、大きな戸惑いを感じるのは当然なことでしょう。

経営学部では、以上のような現実を打開する策として、みなさんの興味・関心や卒業後の進路を自分自身で探し出すことができるようなカリキュラム体系としています。

<目的意識や関心を探し出すことができるカリキュラムと履修モデル>

まず、必修科目を修めることにより学部で学ぶことの全体像を把握してもらいます。しかし、1 年次の必修科目を学習しただけでは、将来のためにどのような科目を履修していったらいいのか分からず迷うことも多いと思います。

そこで、経営学部では、そのようなぼんやりとした目的を意識しながら学習を進め、目的を少しずつ明確にしながら、3,4 年次にははっきりとした将来ビジョンを持って就職活動を初めとする人生選択ができるような仕組みを用意しました。すなわち、多くの科目をその関連性の深さによって「履修モデル」と呼ぶ関連科目群で示し、それらを組み合わせで自分の人生の将来設計に役立つ学修計画を、自分自身で組み立てていけるような仕組み

です。

さしあたり「こうありたい」という自分の希望を手がかりに履修モデルを選び、それを参考にしながら科目を履修していってもらおう仕組みです。途中で当初のぼんやりした希望と違って、本当はこれがやりたかったと気づいたとしても、いくらでも修正可能であり、そうした「気づき」をもとに、最終的に目的意識に基づいた積極的で自覚的な履修を行っていってもらえる仕組みなのです。

<6つの履修モデル>

前述のように、大学卒業後は、どこかの会社に入ってサラリーマンになる・・・そんな漠然とした進路を思い描いている人が多いのではないのでしょうか？しかし、会社には人事部、財務部、総務部、企画部、商品開発部、広報部、営業部、情報システム部、管財部・・・など様々な部門があります。みなさんは会社に就職したらこれらの部門のどこかに配属されることとなりますが、どのような部門に興味があり適していると思いますか？ また会社に就職しないで、親の家業を継いだり、自分で会社を興そうと思っている人や会計士、税理士、経営コンサルタント、ファッションデザイナー、知的財産管理者など専門職を目指そうとしたりしている人もいるかもしれません。

経営学部では、みなさんの多種多様な希望に対応できる科目を多く揃えています。それぞれの興味・関心や進路希望から履修すべき科目群を呈示して目的に合致した科目の選択ができるようにしています。それを履修モデルと呼んでいます。

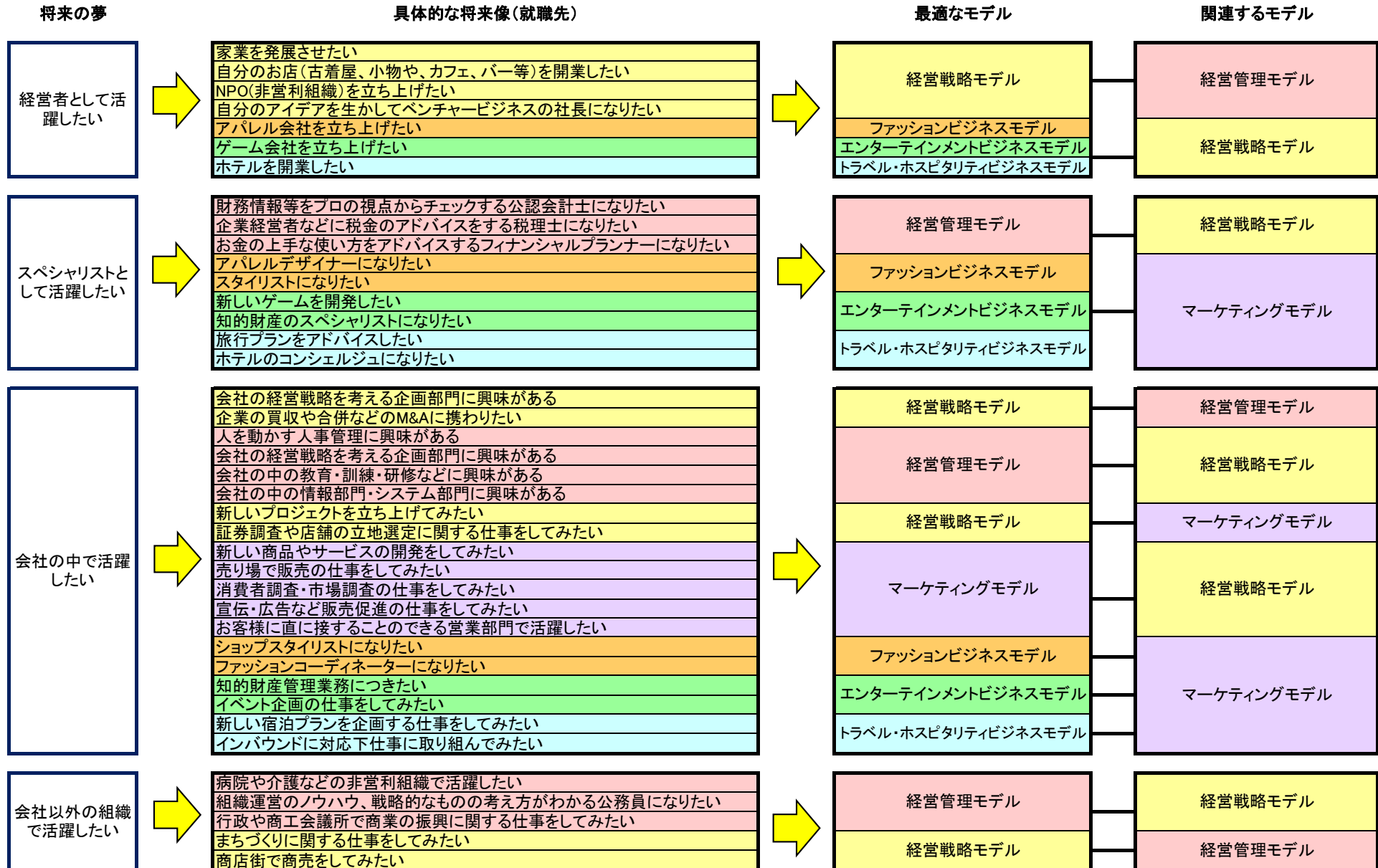
経営学部の履修モデルは、「経営管理モデル」「経営戦略モデル」「マーケティングモデル」「ファッションビジネスモデル」「エンターテインメントビジネスモデル」「トラベル・ホスピタリティビジネスモデル」の6つによって構成されています。

<履修モデルを探すフローチャート>

みなさんの興味・関心や進路希望からどの履修モデルの科目群を選んだらいいのかをフローチャートにしたのが次図です。まず、ぼんやりしたものでもいいですから自分の将来像を思い描いてください。大きく分けると「経営者になる」、「スペシャリストになる」、「会社員になる」、「会社以外の組織人になる」の4つの方向に分けられると思います。その次に、それぞれの方向の中の具体的な例の中から、現在自分が一番興味のある事例を選んでください。その項目の右の欄にある履修モデルが、現状の自分にとって最も適した履修モデルです。その右の欄は関連する履修モデルですから、そのモデルも参考にするとよいでしょう。

皆さんの興味・関心や希望する将来の進路との関係からどのような科目の組み合わせで履修するのが良いのかは、個別に細かく異なってきます。迷われた時には、教員が相談に乗りますので気軽に声をかけてください。

履修モデル・フローチャート



別表

経営学部教育課程表

授業科目 の区分	授業科目	配当 年次		単位数		備考	
				必修	選択		
基礎科目	基礎演習Ⅰ	1	半期	1		必修科目 6科目6単位修得	
	基礎演習Ⅱ	1	半期	1			
	基礎演習Ⅲ	2	半期	1			
	基礎演習Ⅳ	2	半期	1			
	英語Ⅰ	1	半期	1			
	英語Ⅱ	2	半期	1			
小計	科目数：6科目			6	0		
教養科目	ビジネスイングリッシュA	1			1	10単位以上修得	
	ビジネスイングリッシュB	2			1		
	中国語（入門）	1			1		
	中国語（中級）	2			1		
	環境論	1			2		
	地理学入門	1			2		
	歴史学入門	1			2		
	数理の基礎	1			2		
	現代アメリカ社会入門	1			2		
	政治学入門	1			2		
	哲学入門	1			2		
	スポーツ	1			1		
小計	科目数：12科目			0	19		
関連科目	経済分野	経済学入門Ⅰ（ミクロ経済）	1		2	必修（5科目9単位）を含め、 経済分野は6単位以上、 情報分野は3単位以上、 その他の分野は それぞれ4単位以上を修得	
		経済学入門Ⅱ（マクロ経済）	1		2		
		国際経済	2				2
		現代財政論	3				2
		現代金融論	3				2
		消費経済論	3				2
		科目数：6科目			4		8
	法律分野	法学入門	1				2
		ビジネス法A（ビジネス契約と法律）	2				2
		ビジネス法B（公正なビジネスと法律）	2				2
		ビジネス法C（仕事と法律）	2				2
		コンプライアンス論	3				2
	科目数：5科目			2	8		
	情報分野	情報処理入門	1				1
		ICTと現代社会	1				2
		ICTと企業経営	2				2
		データ処理基礎	1				2
		データ処理応用	2				2
		ネットワーク基礎	2				2
		情報社会とセキュリティ	2				2
		データベースシステム	3				2
	科目数：8科目			1	14		
	心理分野	心理学入門	1				2
		カウンセリング論	3				2
コミュニケーション論		2			2		
経済・経営の心理学		3			2		
性格の心理		2			2		
消費者の心理		2			2		
モチベーション論		2			2		
科目数：7科目			2	12			

別表

授業科目 の区分	授業科目	配当 年次	単位数		備考
			必修	選択	
経営学 分野	経営学基礎Ⅰ	1		2	
	経営学基礎Ⅱ	1		2	
	経営戦略分析	1			2
	企業論	2			2
	ビジネス組織論	2			2
	経営管理論	2			2
	経営分析	2			2
	経営システム分析	2			2
	経営管理と会計	2			2
	イノベーション論	2			2
	公益企業経営論	2			2
	ファイナンス・ビジネス論	2			2
	現代ビジネス講座Ⅰ	2			2
	現代ビジネス講座Ⅱ	2			2
	産業集積論	2			2
	日本経営史	3			2
	国際経営史	3			2
	国際経営論	3			2
	経営戦略論	3			2
	経営統計学	3			2
	経営情報論	3			2
	ベンチャービジネス論	3			2
	流通経営論	3			2
	交通経営論	3			2
	サプライ・チェーン・マネジメント	2			2
小計	科目数：25科目			4	46
会計学 分野	会計学基礎	1		2	
	簿記原理Ⅰ	1		2	
	簿記原理Ⅱ	1			2
	原価計算	1			2
	財務会計	2			2
	監査論	2			2
	税務会計	3			2
	意思決定会計	3			2
	業績管理会計	3			2
	ファイナンス	3			2
	国際会計	3			2
	会計情報システム	3			2
小計	科目数：12科目			4	20
マーケ ティ ン グ 分 野	マーケティング基礎Ⅰ	1		2	
	マーケティング基礎Ⅱ	1		2	
	マーケティング・リサーチ	2			2
	流行論	2			2
	消費者行動論	2			2
	広報・広告論	2			2
	ブランド論	2			2
	デジタル・マーケティング	3			2
	データ・ドリブン・マーケティング	3			2
	グローバル・マーケティング論	3			2
	サービスマーケティング論	2			2
小計	科目数：11科目			4	18

「マネジメント科目」のうち必修（6科目12単位）を含め、経営学分野から14単位以上、会計学分野、マーケティング分野からそれぞれ10単位以上、合計34単位以上を修得

別表

授業科目 の区分	授業科目	配当 年次	単位数		備考				
			必修	選択					
ビジネス科目	ファッション分野	ファッション基礎Ⅰ	1		2				
		ファッション基礎Ⅱ	1		2				
		ファッション・ビジネス	2		2				
		ファッション実技Ⅰ（服飾構成）	1		1				
		ファッション実技Ⅱ（縫製基礎）	2		1				
		ファッション実技Ⅲ（服飾造形）	2		1				
		ファッション実技Ⅳ（服飾資材）	2		2				
		ファッション産業論	2		2				
		ファッション・ビジネス基礎	1		1				
		ファッション・ビジネス実践	3		1				
		色彩研究	2		2				
		ファッション文化論	3		2				
小計	科目数：12科目				19				
ビジネス科目	エンターテインメント分野	グローバル・コンテンツビジネス論	1		2				
		エンターテインメント・ビジネス基礎	1		2				
		エンターテインメントと消費者行動	2		2				
		コンテンツマーケティング戦略	2		2				
		メディアビジネス論	3		2				
		アニメーションビジネス論	3		2				
		ゲームビジネス論	3		2				
		スポーツビジネス論	3		2				
		デジタルコンテンツの著作権管理と契約	2		2				
		小計	科目数：9科目					18	
		ビジネス科目	トラベル・ホスピタリティ分野	トラベル・ホスピタリティ基礎	1			2	
				観光地理学	2			2	
テーマパーク産業論	3				2				
レジャー産業論	3				2				
ホテル論	2				2				
観光デザイン	3				2				
地域プロデュース論	3				2				
旅行業（総合）	2				2				
ホスピタリティ論	1				2				
フード・ビジネス論	2				2				
小計	科目数：10科目				20				
キャリア科目	キャリア科目			ビジネス表現トレーニング	1	1		「キャリア科目」のうち必修（4科目6単位）を含む6単位以上を修得	
		ヒューマンリソース	3		2				
		キャリアデザインⅠ	1	2					
		キャリアデザインⅡ	2	2					
		キャリアデザインⅢ	3	1					
		インターンシップ	2		1				
小計	科目数：6科目			6	3				
ゼミナール	ゼミナール	ゼミナールⅠ	3		1				
		ゼミナールⅡ	3		1				
		ゼミナールⅢ	4		1				
		ゼミナールⅣ	4		3				
小計	科目数：4科目			0	6				

【卒業に必要な単位数】
 ・必修科目単位数：33単位
 ・選択科目単位数：40単位
 ・区分を問わず卒業に必要な単位数：51単位

4年次の配当科目と履修モデルの対応

授業科目の区分	授業科目	配当 年次		単位数	
				必修	選択
ゼミナール	ゼミナールⅢ	4	半期		1
	ゼミナールⅣ	4	半期		3

経営管理	経営戦略	マーケティング	ファッションビ ジネス	エンターテイン メントビジネス	トラベル・ホス ピタリティビジ ネス
△	△	△	△	△	△
△	△	△	△	△	△

		単位数					
必修科目	○	0	0	0	0	0	0
とった方がいい科目	△	4	4	4	4	4	4
自由に取れる科目		0	0	0	0	0	0
計		4	4	4	4	4	4